



我國體の世界無比なる所以

荒井金太

大正第六次の大長節を迎ふるに際し吾人の感想は何んぞなく故國の天涯に飛び、故國の事を想ふの情亦甚だ切なるものがある、此の秋に方りて吾人は吾人が幼時より或る意味に於て無意識に腦裡に刻み込まれた「我國體の世界無比」なる一事を聯想し何にが故に我が日本の國體が世界に無比なるかの所以を考ふるは正に自然であつて亦必ずしも無益の業ではあるまい、蓋し我國の國體は今日多くの在外殊に共和國在留の同胞により動もすれば誤解され易きものがあるからである。

衛生講話

醫師 高岡專太郎

●憂ふべき地下生活
我が日本に於ては衛生上幾多の幸福を持つて居た、其一つは家屋である。一見して貧窮であるが採光、空気の流通、乾燥、清潔等強て留意するなるとして頗る衛生に適して居るのである。或人が日本の家屋は不完全で完全に近い家屋だと云ふたうして貧富の間に家屋の衛生上大した差がないのは、反之歐風の家屋は何れも衛生上から見て劣るものである。衛生上から見て法律を規定して弊害を豫防して居る様な状態であるが日本に於てはこんな状態を用ひず下級階級の衛生状態は却て他國に比して優良である、母國に在つては余り衛生に注意する必要も無かつた爲めではあるまいか、兎も變つた土地へ來るに伯國唯一の日本人集團の場所であるサンパウロ市コンデ街の地下室生活の多きに驚くのである、伯國人は殆んど見えない様で其他は僅かの黒人のみである黒人と伍して平然たるは將に大に展びんとして屈して居るのだとしてもこの國民の衛生上由るの諸問題である。

東京便り

東京生

▲早稻田大學の紛擾は眞に苦々しき極みに候天野博士の無能不信とは評判なれど高田博士が都合のよい時には政界に乗り出し少し形勢非なりと見れば直に學園に連れんとする態度に就ても亦讀者の非難甚だ少からざるに似たりと云ふも、敢て申すの外なく候。

奉祝天長節

大正六年十月卅一日

伯刺西爾拓殖會社

「イグアペ」植民地

奉祝天長節

本店 東京市京橋區新肴町拾番地
支店 神戸市榮町通り三ノ一八

日本貿易合資會社

伯刺西爾支店

Rua da Candelaria no. 90.
Rio de Janeiro

海外支店及代理店所在地

墨西哥、智利、秘露、亞爾然丁、ニューカレドニア



日本近信

獨艇の攻撃に遭ひ

佛國砲手の活躍と無線電信技師の沈着
佛國政府に備置される勝田商會の永代丸(噸數二八五噸)は最近地中海及英國近海に於て兩度潛艇の襲撃を受け備砲を以て盛んに應戦し九死に一生を得たる旨今回船長山村新太郎氏より同商會に報告し來れり

永代丸は八日間巨つて摩洛哥國を報じつゝ應戰準備を講じたが今同サフイック港にて小艇と玉蜀黍を積む敵艦を見ない内に敵は海中深く逃込み六月十八日カサブランカに寄港れ走つた本船は砲を前後に二門備へし其處で當局から仕向港と航路の指て居た

大能湖水を渡つて
日光中禪寺湖の橋事
栃木縣上野郡日光町中宮村仁木雄吉(弟英吉)の兩人は八月三十日午後三時中禪寺湖に船を浮べて大なる自家墓地に參詣せんといふ俗八丁出島の附近に差かかりし時一頭の大熊水中を泳ぎ來り兄弟の乗れる船に乘移らんといふより雄吉は持合せた短艇を命じて旋に敵艦を開いた敵艇からも砲の爲に展望を妨げられたと見皆本船の左右前後に水煙を立て幸に一發も命中せず加ふるに本船の發砲が次第に確かなつて來たので三時四十分遂に追撃を斷念して敵艇は潛入した此間敵艇は前後六回本船の發砲は又七回に及んだが最後の一發は敵艇首近く發射し或る効果を得たか確信するも或る交戦中佛國砲手と無線電信技師との極度の熱練と沈着を示した

獨艇の攻撃に遭ひ
二度とも美事撃退す
佛國砲手の活躍と無線電信技師の沈着
佛國政府に備置される勝田商會の永代丸(噸數二八五噸)は最近地中海及英國近海に於て兩度潛艇の襲撃を受け備砲を以て盛んに應戦し九死に一生を得たる旨今回船長山村新太郎氏より同商會に報告し來れり

成金の釣が肥料方へ
損は高値で買込んだ農家一體
成金の釣も追々各方面を變へて行く魚河岸に不漁の影響からあべこべに小成金が出たのも最近の事だが夫れ以上に高の大きな成金は肥料商の方に現れた何にせよ第一のを得意する農家が藪の多い米の勝つたので近年になく懐中を温くしたので今年の米肥は勿論麥肥までも破天荒の勢で買ひ進む所へ時局の影響から植物性、動物性及び礦物性の肥料の原料が騰貴して茲に肥料全體の大暴騰と云ふ一ト幕が演出されたのである早い話が今春まで一枚一圓二十錢内外の豆粕が二圓六十錢となり同じく一俵九十錢見當の精米糠は一圓又一圓として二圓二十錢と云ふ新記録を作り糠粕もそれと同じ一圓に付三圓目であつたのが一貫五百目となり又一噸八十圓の智利硝石が殆ど氣の狂つた様に二百七十圓と云ふ呼値を生み尚ほ十日五圓七角の安母尼亞が倍以上の十八圓となつた懸念のだから荷を持つて居た人で儲けてゐない者はない且つ此相場は先頃の綿糸相場と同じ筆法で一日一圓騰つたのだから問屋でも仲買でも

首相夫人病氣
一時發熱四十度
寺内首相夫人は九月一日夕方より發病し同夜發熱四十度になり直に平井赤十字病院長を招きて診察を求めしが漸次下降し三日夜は殆ど平温に復したるより家人も漸く安堵せり但し病名は不明なり

博物館の老松
俄然根から倒れる
八月三日午前三時上野博物館東隅の周圍五尺高さ四十尺の松の老木が大

數名家と共に沈み
女二人亦押流さる
岐阜縣の大雷雨
岐阜山形地方にては八月三十一日午後より大雷雨あり同夜十一時頃武儀川増水氾濫し上流より無數の材木と根附の太木流れ來りて本縣郡合渡橋の橋柱に掛りしより筏ごなし其の上を村民が通行するの奇觀を呈せしが一日朝一時頃愈々水増すと共に上流より家屋流れ來り屋上には三四人の男女悲鳴を擧げて救ひを呼ぶ中家は橋柱に衝突轉覆したまゝ水中に沈みたり武儀郡武儀川筋東西兩武儀の被害者ならん

遺羅救護班お流れ
茂木醫學博士を團長として組織された遺羅救護班の其後は伊國よりの保證が未だに得られず遂に團長茂木博士は辭表提出し此處に同班は全く解散の外はないといふ事になつた團長茂木博士はまだ好いとして百名の團員諸氏中には甚だ面目無がつて居るのや當惑しきつてゐる人が多い傳染病研究所の或る博士の如き最初同班組織に當り團長茂木博士が北里派である所から「是非共權利を取つて置く必要がある」と威張り出し若い醫師連を唆かして團員に加へたのが今日となつて見れば飛んだ苦勞の種子になつた若い醫師連中には初めの洋行だからとあつて立派な外套を作るやらフロッグを新調するやら大分金子もかけてゐる今一つ甚だ困をしきたま先輩の教授親戚から頂戴に及んでゐることで是ばかりは何うも始末が悪いと言つてゐる

節操訓練の詠
千葉縣市原郡市西村大字新堀醫師高橋龍藏(三女)は府下西大久保三一五農商務省鑛山局局官伊藤樂太郎を對手取り金九百五十六圓の節操訓練に基く損害賠償並に慰謝料請求訴訟を二十八日東京地方裁判所へ提起し理由は「本年八月榮太郎に嫁したる脚氣の爲の同月十八日實家へ轉地療養に戻りたるに榮太郎は之を幸に離縁を申込み復歸を肯き

六十萬圓
三共會社寄附
日本橋區室町三共株式會社は豫て計畫中であつた東北帝國大學の工業化學研究費として六十萬圓を寄附する事を決した同社専務藤原氏は「寄附の動機は北條前總長の工科大學經營振りに感心したからである同氏は現在の大學が社會と隔絶してゐるのを缺點として之を實社會に接近させたいと云ふ希望をもち先年私が三萬圓の資金を提供したるが佐藤教授が不燃性セルロイドの製造法を發見された斯の如き例は一二でない今度の寄附も要するに其主旨に敬服して益々兩者の接近を圖りたいと云ふので研究の方法は全部總長に任せる事にした」猶寄附内容は年三萬圓宛十箇年に提供するものである

米作地として有名な
「イグア」植民地
伯刺西爾拓殖會社
イグアへ植民地
當植民地は醫師、獸醫、農業技師、測量技師、園藝得業士等常置し植民の保護誘掖上必要な組織を有す
現在日本人(九月卅日)三百四十一人
當植民地に於ては新來植民は耕作時期まで日雇又は請負勞働に従事することに得
當植民地には資力乏しき者にも自作農業爲し得る方法あり(補助植民法)
汽車のセントス港發は毎週月曜水曜の兩度午前九時二十分發にして同列車のジュキア着は同日午後四時なり此の間の二等汽車賃は金十ミルレイス
視察に最も便利なる
「イグア」植民地
Director-gerente Dr. James Mellor
Comp. de Terras, Madeiras e Colonização de S. Paulo.
LINHA NOROESTE.
Birigui.
宮崎 八郎
御用の向きは左記の場所へ御照會ありたし
(十月上旬調査)

聖波羅土地木材殖民會社
當社はチエテ、リチフイユの兩河の間七十キロメートルに渡り數方アルケレスを有する本州最大の殖民地にして水質良好、氣候温潤なる膏肥の地リチフエユ、及びブリグヒの二部分を廉價にて且つ其拂込方法を容易にして日本人諸君に提供す
當社は九百數十家族の各國人士地所有者を有し其の中日本人は二百有餘家族にして現在者百家族何れも入殖後日尙淺きにも不拘著き成績を擧げつゝあるは今更喋々するを要せず一度視察して偽らず飾らざる絶好殖民地の眞實を知られたし(十月上旬調査)

伯刺西爾拓殖會社
イグアへ植民地
當植民地は醫師、獸醫、農業技師、測量技師、園藝得業士等常置し植民の保護誘掖上必要な組織を有す
現在日本人(九月卅日)三百四十一人
當植民地に於ては新來植民は耕作時期まで日雇又は請負勞働に従事することに得
當植民地には資力乏しき者にも自作農業爲し得る方法あり(補助植民法)
汽車のセントス港發は毎週月曜水曜の兩度午前九時二十分發にして同列車のジュキア着は同日午後四時なり此の間の二等汽車賃は金十ミルレイス
視察に最も便利なる
「イグア」植民地
Director-gerente Dr. James Mellor
Comp. de Terras, Madeiras e Colonização de S. Paulo.
LINHA NOROESTE.
Birigui.
宮崎 八郎
御用の向きは左記の場所へ御照會ありたし
(十月上旬調査)

伯刺西爾拓殖會社
イグアへ植民地
當植民地は醫師、獸醫、農業技師、測量技師、園藝得業士等常置し植民の保護誘掖上必要な組織を有す
現在日本人(九月卅日)三百四十一人
當植民地に於ては新來植民は耕作時期まで日雇又は請負勞働に従事することに得
當植民地には資力乏しき者にも自作農業爲し得る方法あり(補助植民法)
汽車のセントス港發は毎週月曜水曜の兩度午前九時二十分發にして同列車のジュキア着は同日午後四時なり此の間の二等汽車賃は金十ミルレイス
視察に最も便利なる
「イグア」植民地
Director-gerente Dr. James Mellor
Comp. de Terras, Madeiras e Colonização de S. Paulo.
LINHA NOROESTE.
Birigui.
宮崎 八郎
御用の向きは左記の場所へ御照會ありたし
(十月上旬調査)

伯刺西爾拓殖會社
イグアへ植民地
當植民地は醫師、獸醫、農業技師、測量技師、園藝得業士等常置し植民の保護誘掖上必要な組織を有す
現在日本人(九月卅日)三百四十一人
當植民地に於ては新來植民は耕作時期まで日雇又は請負勞働に従事することに得
當植民地には資力乏しき者にも自作農業爲し得る方法あり(補助植民法)
汽車のセントス港發は毎週月曜水曜の兩度午前九時二十分發にして同列車のジュキア着は同日午後四時なり此の間の二等汽車賃は金十ミルレイス
視察に最も便利なる
「イグア」植民地
Director-gerente Dr. James Mellor
Comp. de Terras, Madeiras e Colonização de S. Paulo.
LINHA NOROESTE.
Birigui.
宮崎 八郎
御用の向きは左記の場所へ御照會ありたし
(十月上旬調査)



ブラジルのたぬきで古くから傳つてゐるのは現在八十あまりあるが其中で約二十許りは主として北部ブラジルの土人間に傳へられて居たものである。オリジンを歐亞に發した者に比すれば其内容は決して豊富とは思はれないが中には邪氣至つて少なく頗る奇妙なものがあつた。流石に熱帯地だけに鱉や龜、猿、豹などに關したものが多し之等のたぬきを通じて幾分各種族の特性やたぬきの發生した所の風土などを察することが出来ると思ふ。これ等の研究は確かに趣味ある問題と考へるが紙面に餘白がないから他日に譲り左に北部土人より出した最も簡単な一つを在伯兒童の爲めに紹介しよう。

龜の話

ある森の中に一本の果樹がありまして赤い色のした見事な木の實が深山生つて居りました。此森の隅はいつれも海の出る程食べたいの知たが困つたことに此果實の名前を知らずには居ることが出来ず、折角の袋をさられた豹は痛に陥つてたまりませんので見つけ次第殺してやらうと怖ろしい考へを抱きました。龜はいつも休む大きな樹の根の下に入つて知らん風をして居るのでした。豹は案の條やつて來まして近きから「おいおい返答しなさい。豹は直ぐ殺してやうと見張つて居る。豹はあつた。何んぞなく薄氣味悪くなりまして又呼んで見ますと同じく「おいおい」返答せよ。今にも殺してやらうと血眼で居る。一向何處に居るのか解りません。こうして居る中に一匹の猿が通り合せましたから豹は散々に龜の不持を述べた。豹は却つて豹を憎みました。然かし猿は却つて豹を憎み、遂に謀をめぐらして豹を殺してしまひました。之れを見た龜は木の根で木の實を食い乍ら盛に唄ひ初めました。(をばり)

三人旅

南鳩生

然し女は獸等がこの名を聞いて家を出るといつても大きな聲で今云つたのは皆嘘だ、これが眞實だと云つて他の名をいくつも教へるのでした。うれを記憶するのに妙からず困惑した獸等は木のもへ來る頃は決して髪ををりませんでした。所で龜はさうしたか云ふと、女から其名前を聞きまして直ぐ携へて來た樂器を弾き初めまして其名を忘れる様に木のある處まで歌ひ続けました。斯して兎に角立派に成功した譯ですが着いて見ますと友達の豹は最前からこへ來て自分を待つてゐるのを見た。うして如何にも仲善しの句で「豹君、君は木へは登れんのだから僕が登つて取つてやらう。其の代りに僕にもいくらか呉れ玉へ、いかい」と申しました。龜は無論承知しました。豹は袋を一杯充たして降りて來ましたが龜は一杯一つもやらうと致しません。そこで龜は大變立腹して歸つて行きました。うして河の岸へ來ました時に龜は豹を待ちうけてこう申しました。「豹君、僕が其袋を持つて渡つてやらう。僕は泳ぐのは仕事だからね、君は僕が渡つてから來るが、豹は致方なく同意しました。然し龜が向ふの岸へ着くと、うれが姿を隠してしまひました。折角の袋をさられた豹は痛に陥つてたまりませんので見つけ次第殺してやらうと怖ろしい考へを抱きました。龜はいつも休む大きな樹の根の下に入つて知らん風をして居るのでした。豹は案の條やつて來まして近きから「おいおい返答しなさい。豹は直ぐ殺してやうと見張つて居る。豹はあつた。何んぞなく薄氣味悪くなりまして又呼んで見ますと同じく「おいおい」返答せよ。今にも殺してやらうと血眼で居る。一向何處に居るのか解りません。こうして居る中に一匹の猿が通り合せましたから豹は散々に龜の不持を述べた。豹は却つて豹を憎みました。然かし猿は却つて豹を憎み、遂に謀をめぐらして豹を殺してしまひました。之れを見た龜は木の根で木の實を食い乍ら盛に唄ひ初めました。(をばり)

會い、鼓で形勢一變、先づサントス第一の景勝、海岸砂上ドライブを試みるべく一行六人自動車にて堂々乗出した。

ブラジル語講習録

6. Olhem は olhe の復數にして君達(貴方等)御覽なさい para は.....の方を云ふ意。  
7. 8. No, nas は何れも em(中)に冠詞 o, as との合縮せるもの em は此處にては單に.....に云ふべきである。azas は aza に s を加へ復數を示せるもの冠詞も a を as とす。此語は翼のことなり。羽にあらす。  
9. Da cor de sangue は血の色で(ある)の意。cor は色。例へば薔薇色(ある)は da cor de rosa, である。  
10. Vocês は você の復數にて汝等。君等である。貴方等は os senhores. Tem は tem の復數語。  
11. 問文なれば言ふ時調子を終りに上ぐ可し。  
12. Sebe fallar 物と言ふ事が出来る sabe o que falla 物と言ふ事が分るの意。Elle sabe fazer a boneca, は彼は人形を造ることが出来る。Eu sei escrever, 私は物を書くことが出来る。Não sei o portuguez, 私はポルトガル語が分らぬ(知らぬ)。Não は言ふことを打消す語。O que は何々する所のこと又は何々するもの云ふ語である。

練習 ちオ チア イルモン イルマン イルマンマヨール tio tia irmão irmã irmã maior 伯父 伯母 兄弟 妹姉 姉 rosto flôr presente irmã menor 顔 花 贈物 妹

- 1. あれは貴方の本ですか 2. 私の本は之れです 3. 是れは私の伯父が呉れた贈物です 4. 是の人形は私の妹のです 5. 非常に美しくあります 6. 人形の顔を御覽なさい 7. 薔薇の花の様に美しくあります 8. 貴方はブラジル語が話せますか

ブラジル語講習録

練習課題答案 1. Esta vacca é d'aquelle homem. 此の雌牛はあの人のです 2. Chama-se Rosada. ロザダと申します 3. Rosada é vermelha. ロザダは朱色です 4. Ella tem um bezerro bonito. 彼女は一頭の美しき小牛を持って居る 5. Tem muito leite. 彼女は乳を澤山持つて居ます 6. O bezerro é tambem vermelho. 小牛も亦朱色であります 7. Como é bonito o bezerro! 小牛は何と美しくはありませんか 註解 1. d'aquelle は de(.....の) と aquelle の合縮せられたもの 3. vermelha は雌牛の Rosada を形容する語にして其形容する目的物が男性のもの若くは o で終る語なる時は語尾の a が o となる(6)に於けるが如し。Rosada の s は z の如く濁音を出すは母音字の間に在るがためである。Vermelho は朱色なるを云ひ。赤色のは encarnado である。白と朱色の雜りは branco-e-vermelho と云ふ。 4. Bonito の代りに lindo と云ふ上品な語を用ふるも宜し意味は同じ。此の語の位置を轉じ bezerro の前に置くも差支へなし。vermelho の如くものを形容する語である。 5. Muito の反意語 pouco, tem(持つ)と云はず dá(與ふ)を用ひ Ella dá muito leite, とするもよろし。 7. Que bonito bezerro! 又は É um bonito bezerro! とするも皆同意である。

讀者と記者

記者足下、日本人は古來清潔を欲する國民で、心身を清潔にし清淨の天地に住むことを以て一種の誇りとして居るにも拘らず伯刺西爾に來る日本人は全く別人の如く、清潔ながら云ふことには無頓着な様だが、之は一體如何なる理由でありましようか。

本國に在る日本人は、田舎の片隅に住んで居る農業者でも、屋敷には花を栽り木を植へ、一見東洋の美術國たる本領を現はして居るが、伯刺西爾に在る日本人には一向うんな奥床しい所が見えない是もどういふ譯でしようか。

或る物識りの人の言ふには、伯刺西爾に居る日本人は、一時腰掛的の考へだから家、屋敷のことや風采のことなどに意を留めないのだと申しました。其れにしても日露戦争の時、滿洲で塹壕戦を造つて居つた日本兵が、明日の命も分明ぬのに塹壕の傍に花を植へたり庭を作つたりして樂みながら命懸の仕事をしたと云ふ美談がありますが、此れと彼れとを對照して見ますと、腰掛的の仕事必ずしも清潔を怠ると云ふ理由にならぬ様ですが此の點記者先生の考へ如何でしょうか。(清潔生)

我々大和民族の清潔を好むと云ふことは、洵美なる國土の感化と、神は不淨を忌むとの信念から來るもので、之が性を爲して清淨潔白を愛すると同時に、不正汚穢を惡むことになつたので、我が民族に取つては、清潔と云ふことは實に大切な事柄であります。そして伯刺西爾に來て清潔を怠る様になつたと云ふことは、一つは非常に多忙で身體に餘裕がないと云ふこと、もう一つは我利から來た慾心の結果で、何も歎も犠牲に供して一日も早く巨萬の金を攫んで錦を飾つて故郷に飯へらうとする間違つた考へ即ち慾心病に罹つた結果であらうと思ふ、人は成功を望むならば、急げば廻はれと云ふ金言を實行するにある。働きのながら樂み

樂みながら働くこと云ふことは是れ人生幸福の極致で、茲に眞の成功があり、眞の快樂がある、我々は只だ單に巨萬の金を得んと欲して無限の幸福を取逃してはならぬ

ビリグヒ植民地より

みやぎ生

ノロエスエ線を西北にバウルを去ること二百六十基米突にしてビリグヒに達す近き三年前の同地は僅かに二の商家草叢に隠れて煙草を購めんにも尠からず不便を感じし所なりしも今は市區整然として商家軒を並べトタン屋根の小軒は同線中稀に見る大驛と變り、この地より更に十五基米突西南に道をさらば即日本人植民地アグワ、リンパに到る。同胞の契約總面積二千有餘アルケルルスにして二丘陵の分水嶺に亘りアグワ、リンパ、エリジヲ、コロニヤの三小川の間に介在すこの三小川は下流に於てバガスウ河に集りアラサツパ、ピリグヒ間のノロエスエ鐵道を貫き北に四十基米突を距てるチエテの大河に注ぐ従つて土地高燥にして諸病の慮皆無と云ひ難きも萬古の大樹枝さしかわして畫向は暗きまでに繁れる處女林として比載の少く且つ昨年より長崎醫學藥劑科出身某の入植ありて以來頗る罹病者の率を減じたり。

而してこの二千アルケルルスの大區域には道路縱横に貫通す加ふるに過般現住同胞間に植民地及びアラサツパ間に荷物自動車運轉の計畫あり既にこれ道路の開鑿に着手したれば愈々工事完成の上は生産物の輸送に一大便益を見るべきは勿論なり。兒童教育に關しては未だ何等の設備なきも將來公共建築の必要を思ひ會社の所有に係る敷地の一部を植民地日本人に無代にて割讓せしめ已に一アルケルを伐木しあればこの地に假校舍を設立し兒童教育に經驗ある某の近々入植するを待ち來春四月より開始すべき豫定なり

リヲフエユはビリグヒ驛の南方二十四基米突、ビリグヒ日本人植民地より東北方十一基米突の地點にあり

リヲフエユと云へる一大分水嶺にあり、眞の快樂がある、我々は只だ單に巨萬の金を得んと欲して無限の幸福を取逃してはならぬ

此の地よりビリグヒへ通する車道開始せられあるも生産物の運搬に多少不便なしとせざるを以て會社は早晩ノロエスエ鐵道よりリヲフエユ河に通過する支線敷設を畫策し以て無限の貨庫の開拓に資すべき豫定なり然れども此は速急に實行し難きを以て先づ歐洲戰亂の終局と共に該地入植者の増加を俟つて荷物自動車運轉を開始すべしと聞く。

晩近聖州西北地方の開発著しくノロエスエ線は將來のモチアナ線たるべしと傳ふる者さへありビリグヒ植民地は創設以來僅かに四年有半なるも既に九百家族の土地契約者を有し遠きはミナス或はゴヤスの諸州より入植する者多々あり其の半數を占むるはイタリヤ人なるが今や我が同胞はイスパニヤ人を凌駕して第二位にあり。いづれも不拔の精神を以て斧を揮ひ鋤をこるるの勇姿は到底惰眠を貪る都會の人に見る能はず將來のビリグヒに一大勢力を張らんとする果して何れの種族か。(十月二十一日)

追憶 天 名残の雨も今朝晴れて 緑の深き春なれど 吾に悲しき日なればや 風露重き心地して 母に別れの命日を 三度南の國に逢ふ はらから一人なき身に 母の三十路の子なる故

霜雪厚くいとどとて 十六年の年月を 人もうらやむ温かき 其ふごころに過してし 夢か淡き追憶の 糸を手繰るもありし日の 情に報ゆすべなれや たごへ精舎の鐘なきも 靈迎えせん親と子の 縁はしかくうすからじ 運命さびしき身なる故 早々別れし母の顔 今尙胸に印像あり 春秋幾つ重ぬるも 母思ひ出ることを得ば 吾には過ぐる幸なるよ

伯國歌壇 高桑野の人 美しく名なき野草も花咲きて 人の子の吾を笑ふやうなる 久しぶり歸りし里に老眼鏡なぞ かくる人ありてわが年思ふ けふもふる五月雨頃と足伸べて 友が昔の初戀かたる 會へばたゞ歌の語に坐の長く 人を云はざるわが友もがな 庭に咲く葵も見てわが紋の 鑑干しつゝ、僧物語る

新開地 潮 樵夫數人唄面白しベローバに響く 音快き哉 只一本ヤシ樹に焚火せる樵夫が黒く 動ける夕暮 何気なく鳥が鳴く木のかけにして煙 草を吸へばしのぼるゝ女よ 太陽の熱きひかりの輝けり鳥もたゞ ざる眞實の山に 名も知れぬ赤き花見てたゞすめば逢 へぬいのちが悲しくなりぬ 疲れたる黄い日かげを春に受けて もの思ふ子よ汝は孤獨が ちの昔アグレ住みしと人の言ふ山開 かれぬ同胞の手に

追憶 天 名残の雨も今朝晴れて 緑の深き春なれど 吾に悲しき日なればや 風露重き心地して 母に別れの命日を 三度南の國に逢ふ はらから一人なき身に 母の三十路の子なる故

第三課 (Lição Terceira) Este é o meu papagaio. 此れは私のオームです É o papagaio que meu pae me deu. 私の父が呉れたオームです É todo verde. 全く緑色であります É verde como as folhas de laranja. 蜜柑の葉の様に緑であります Mas elle tambem tem pennas amarellas. 然し黄色の羽も亦持つてます Olhem para o pescoço do meu papagaio! 私のオームの頸の所を御覽なさい No pescoço elle tem pennas amarellas. 頸には彼は黄色の羽を持つてます Nas azas tem pennas vermelhas. 翼には朱色の羽毛を持つて居ます Essas pennas são da côr de sangue. うの羽毛は血の色であります Vocês tambem têm um papagaio? 御前達もオームを持つて居りますか

11. O seu papagaio sabe fallar? 君のオームは物を言へますか 12. O meu papagaio sabe fallar, mas não sabe o que falla. 私のオームは物を言へますが言ふ事が分りません 註解 1. Este papagaio は此のオームなれど唯 este の一語ある時は此のもの又は此れと云ふことにて茲では este papagaio の代りを爲す。Meu は私の seu は彼の。御前さんの。汝の。貴方のにして貴方は do senhor とも言ふ。Meu, seu 等が物の名の前にあるときは o の冠詞を伴ふを普通とす。 2. que は papagaio と meu pae 以下の文句を接続する語にして此の文句は papagaio を説明するものである。邦語にては……こふ……せる等にして普通は……する所のご譯するが便宜なり。 Pae, mac, filho 等親族の名の前にある時は meu seu 等には o を附せざるものとす Me は 私に。私をと言ふ語にして前出の chamo-me(私は……と申します) は chamo 私は呼ぶ me は私を即ち私が私を……と呼ぶである。Deu は彼(彼女。貴方)は已に與へたの意。dá は彼(彼女。貴方)は今與へますの意である。 3. Todo は皆んな。すべて。全く等にして此處では全身。全くの意味である。 4. Como はの如く。ご同じ様にご言ふ語。folha は木の葉なれど紙一枚 uma folha de papel. など用ひらる。 5. Mas は然し乍らと云ふ語。tambem は tem の次ぎに言ふも宜し。第一課(6)参照。Penna は羽根。ペン先きてある n の二つあるに注意すべし。Pena は苦痛思ひ遣り。同等の意。

東京電報 (桑港近信)

北白川宮殿下

九月二十一日北白川宮成久王殿下は如殿下御同伴御渡臺の途に就かせられたるが故能久王殿下を奉祀せる臺灣神社御參詣の爲と承はる

勸業債券五百萬圓

日本勸業銀行にては昨年十二月以來削減金附勸業債券の賣出を中止し居たりしが債券の價格も凡て騰貴したるより新に九月十五日より三十日迄一等削減金二千圓附十圓券五百萬圓を賣出中なるが初回の抽籤は十二月迄全部削減を付する故賣行好良なり

貴族院議員數増加の改正案

政府は衆議院議員選舉法改正案と關聯して貴族院議員數の均衡を得せしむる爲め貴族院令を改正し伯子男爵並に勳選議員の數を増加せんと計畫中なり

孫逸仙氏突如日本に來らん

支那南方派の軍政府より大元帥に推薦されし孫逸仙氏は日本の朝野に南方派の衷情を訴へんが爲め渡日すべしとの飛報ありたり

犬養氏の支那行は十月下旬

國民黨總理犬養毅氏の支那行は一時否認され居りしも愈々十月下旬を以て發程のことに決定せり

マカウ號撃沈

外務大臣ニロペサーニヤ氏は去る二十四日駐英伯國公使より左の如き電報に接せり 海軍各令部より只今伯國船マカウ號は西班牙沿岸に於て獨逸潛航艇の爲めに撃沈せられ船長は捕虜となり船員の生命其他の詳細は不明なり 右の電報は外務大臣より大統領に進達せられ同時に英、西兩國駐在公使に詳細の報告を促し爰に時局益々紛糾して電報續るが如し

はパイア港定泊中なる獨逸軍艦を捕獲し且つ乗組員を捕虜とし既に抑制利用し來れる商船の乗組員を軍事的抑留と爲さんことを布告せんとす云々 右大統領の教書は議會に於て滿場の一致の賛成を得て速時左の法案を可決するに至れり

伯國に對し獨逸により開始せる交戰狀態を承認し之を宣言す然して大統領は十月二十五日附教書に含められたる國家の防禦、人民の保護に關しては必要と認むる總ての手段を講せしむべく向は此の目的を達するに要する費用は之を提供し且つ債權の運用を爲さしむること右に抵觸する法律を無効とす

▲尙ほ宣戰布告後中央政府の採るべき處置に就て既に決定公表せられたるもの次の如し 一、陸海軍備を強固ならしむる爲め適當の手段を講ずる事 一、伯國領土内に於ける外國人設立に關する學校令を布き葡萄牙語の教授を義務的と爲す事 一、獨逸に對し嚴重なる監視を爲し其の判決は軍法令に従ふ事 一、農商務省主裁せる商業家中各階級を代表せる委員を集め國產物委員會を設立する事

右の外金銀の輸出禁止、新聞雜誌及び出版物の檢閲并に獨逸新聞紙の發行禁止等戰時有り振れの布令に過ぎざるが敵人たる在留獨逸人に取つては常非なる打撃にして、吾々聯合國側の者には大なる利益なること共に發展の好機會を得たるものなり ▲獨逸艦隊の自滅 前述の如く政府はパイア港擊沈中の獨逸軍艦エベル號を捕獲せんと決し海軍大臣を

して中央海軍區司令官に之が執行を命じたるも同艦は此の時早く自ら火を發して沈没したる由 ▲伯國内の獨逸新聞 プラジル内に發行せる獨逸新聞は其の數二十餘の多きに達し勢力また侮るべからざるありたるが之等の新聞紙は今回の宣戰布告と共に總て發行禁止を命ぜられり

▲獨逸人の本國送金 伯國在留の獨逸人は曩に國交斷絶の當時迫害を蒙りたる苦き經驗に依るものか今回宣戰の布告を見るや密かにオランダ銀行を通じて本國へ送金を由なるが既に其の額壹千二百萬圓に上りなほ引續き送金の模様あり

伊太利軍豫定の退却

事を見るに敏捷なる獨逸に近頃露軍の振はざるを見て之れ最早や敵とするに足らずと見切をつけ今度は東部の精兵を塊軍に合し伊太利軍大攻撃と出掛けイオンゾに於て伊軍を散らんに打ち破り捕虜數萬、大砲七百を分捕りし由なるが此の大攻撃に達し伊太利軍は堂々と豫定の退却を行ひ英佛聯合國に援兵の請求を爲し若し之が容れられずんば更に退却を續行すべしと聲へ高かたかに絶叫しつゝありとは洵に腐甲斐なきことなり

天長の佳節に就て

本日は慶ばしき天長佳節にして總領事や在留民が其れ々催しのあることば前號の本紙に既に報道したる處なるが猶ほ念の爲め爰に再録すれば左の如し

總領事官舎に於ける天長節拜賀式

一、拜賀の時間 午前十時 一、場所は例年の通りアベニダ、パウリス一四三番なる總領事官會場

- 一、服裝は制限なきも各自不敬に亘らざる様注意の事
二、在留民祝賀會順序
三、會場 アクリマソン公園
(電車はラルゴ、ダ、セより十五分間毎に發す。電車番號二十八番、アクリマソン)
四、當日は晴雨にかかはらず開會す
五、入場隨意(但し酒券、菓子券は會費を納めたる人にのみ渡す)
六、酒券、菓子券は當日會場に於て求むるも差支なし、尚ほ酒菓子に式後配布すべし
七、餘興としては花火、風船、ボート遊び樂隊及其他の運動競技あり
八、第一式
九、午後一時半
十、開會 午後二時(式場は公園内)
十一、祝賀式 音樂堂)
十二、奏樂 君代二回
十三、總領事の祝辭
十四、祝辭 茅原華山
十五、萬歳三唱
十六、第二式
十七、運動會
十八、徒步步走
十九、二人三脚競走
二十、提灯競走
二十一、盲目旗拾ひ
二十二、女子豆拾ひ
二十三、ボート競漕
二十四、長距離競走
二十五、大正小學校生徒旗取り競走
二十六、青年會野球競技
二十七、橫濱正金銀行員一行來聖

●橫濱正金銀行員一行來聖 義に伯人新聞に依りてリオ市に支店設立に決定せりと報せられたる橫濱正金銀行にては日本の南米發展策上支店設置の必要を認め今同前田支店長及大野、諸橋、鷲尾の三氏をして南米の事情就中都市の商業狀態を視察せしめ其の中最も適當の場所を撰び支店設置することとなるが此の主旨を以て視察中なる前田氏一行は既にリオを視察し終り去る二十八日午前八時四十分乘約一週間の豫定を以て當地視察更に亞爾然丁に至り

其の上にて支店設置の場所決定することの當地滞在はホテル、ロヂッセルに宿泊の由 ●村上氏來聖 ボスケ耕地の村上支配人私用を以て去る二十六日に來聖翌日飯耕せられたり 芳香 竹印醬油 一瓶一軒五百レウス 聖市モツカ街五二六番 大澤商店 竹細工部、醬油醸造部 木藤商會へも本店同様御愛顧願上候 R. da Mooca 526, S. Paulo

旅館、和洋御料理一切 會席御料理 聖市コンデ 上地彌藏 郵函一二二五番

純米國式 最新流行形各種 香廣一組金七十軒より 四百四十軒迄 四十六番 矢部洋服店 電話四五五九セントラル R. Conde Sarzedas 46, S. Paulo Tel. 4559 Central

生徒募集 葡語研究希望の士は來つて 學べ。一週三時間 尚詳細は本校に御問合せあれ 正則葡語學校 校主 加藤順之介 聖市コンデ街八十七番

月給百軒 食料として廿五軒を差引く (食、事、上、等) 日曜午前九時迄 (日、休、張、一、日、分) 聖市、耕地間の 齊藤武雄 希望者は左記宛て Fda. Santa Eudoxia Estadio Alfredo Ellis Linha Paulista 聖市コンデ街四六 渡邊孝宛て御照會あれ

集募ダラマカ 伯國醬油中安價にして佳味あり家庭經濟品として最も評判高きは「マル西」印醬油なり 一瓶一軒一レウス瓶代二百レウス 一度御試用を願ひます 遠藤常八郎 聖市コンデ、サルゼーダス街六五番 R. Conde Sarzedas 65, S. Paulo

米作地カマラダ 至急入用 一、日給(食事付き)男貳ミル五百より參ミル女貳ミル 一、日給(食事無し)男參ミルより參ミル五百 一、本米作地はパウリス線サンタルーシヤ驛より五キロメートルの所にありて氣候良好病氣の患なし サンタルーシヤ驛アルベス耕地 Arthur Sakushino Fazenda "Alpes" Est. Santa Lucia, L. Paulista R. Conde e Araxatras の中間なり

珈琲園コロノ及びカンナ受買者募集 本耕地現在の珈琲樹數は新樹拾六萬本古樹四萬本にして猶大正七年度より新樹の植付けを始め以て此をも提供します抑も本耕地所有地の内一千有餘アルケルは大なる森林で漸次に之を切り開きカンナ及ミールヨの受買希望者にも提供します植民地に入る前に先づ豊富なる資力を充たす事が今日吾々の急務であります 本耕地には養豚業及砂糖及ビンガ製造所がありましてカンナ及びミールヨは幾らでも買ひあげます Magao Diniz Junqueira, Fazenda Peroba, Estadio Olimpia, Linha Mogiana (R. Itapiravay) Estado de S. Paulo

右福川爲然 御問合せは拙者或は本耕地日本人に知人あらばその人に委しく申し越し下されし



第十席 難波一刀齋兩人を相手に仕合をなす

此の難波一刀齋は左の腕の附根より切落されて右の手ばかりなるに依り...

日本金兩替 紙幣金銀貨多少に拘はらず御取替可申上候

二百レイス こんやく一枚 ブラジル時報市内申込所

木藤商會 R. C. Sarzedas 51 S. Paulo 大澤醬油取次所

齊藤時計修理處 親切丁寧 期日正確 價格低廉

神印醬油 サントス郵街二八二 釀造元 神田榮太郎

月見亭 向は旅宿者の便を計る爲め 今同聖市の事情に委しき人

旅館、和洋御料理 電話四五九セントラル

ANTUNES DOS SANTOS & COMP. AGENTES DAS COMPANIAS NIPPON YUSEN KAISHA :: OSAKA SHOSHEN KAISHA

告示 今般當館に於て在留日本人土地所有者者名簿を...